

# 舞台はととのった! 榎並猿楽の地に…



ホーム※

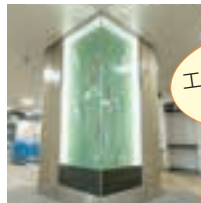


待合室※



コスモちゃんが、駅ホーム待合室の衝突防止シールに!

ホームは危ないから、気を付けてね!



榎並猿楽をモチーフとしており、能楽の舞台五色幕、演舞のようすを表現しています



※写真提供: 西日本旅客鉄道株式会社

## JR野江駅のコンセプトとなった榎並猿楽とは?

鎌倉時代末期に、丹波猿楽の新座として榎並荘(現在の都島区、旭区、城東区北部一帯)に座を構えました。南北朝時代から室町時代(おたう)にかけ、寺社の神事、特に住吉大社の御田植神事など同大社の特権を得、楽頭職も担うなど、一時は本座をしのぐ程大変活躍しました。

榎並猿楽には名手が多く、大和猿楽の観阿弥が鬼の風を学んだという“馬の四郎”や、「鵜飼」「柏崎」の作者といわれる“左衛門五郎”獅子舞の名手“徳寿”などがいました。



応永31(1424)年丹波猿楽が長年保持してきた楽頭職を、大和猿楽の観世(世阿弥たち)に渡す事になり、その後、榎並猿楽座は徐々に衰退していきました。

現在、榎並小学校東門前に碑があります。

## 城東区SARUGAKU祭



城東区SARUGAKU祭  
イメージキャラクター  
「ゆめのや猿之介」



榎並猿楽の歴史にちなんで、区民の皆さんが企画、運営する城東区の文化祭として踊り、歌、伝統芸能などを披露いただいています。

城東区ゆめ～まち～未来会議

申込不要 無料

祝 JRおおさか東線全線開業記念 ゆめまち『榎並猿楽』連続講座 第3回(最終回)

とき 3月8日(金) 19:00～ ところ 区民センター4階 大会議室(中央3-5-45) 定員 80名(当日先着順)

講演 「大阪平野のなりたちと城東区の地形」 新之介(大阪高低差学会 代表)  
「おおさか東線沿線のオススメまち歩きコース」 山田 重昭(大阪あそび チーフプロデューサー)

問合せ 区役所市民協働課(市民活動支援) ☎6930-9041 FAX 6931-9999

